

事業所名 グループホーム悠遊荘

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 令和 7年 4月23日（水）14時 ～ 15時		
参 加 者		議 題
民生委員	2名	・ 3月・4月活動報告 ・ 事故報告 ・ 研修報告 ・ 身体拘束適正化検討委員会 ・ 質疑応答
老人会	0名	
町内会長	1名	
地域住民の代表者	1名	
市職員	1名	
地域包括支援センター職員	2名	
事業所	3名	
会 議 録		
1. 自己紹介		
2. 3月、4月の活動報告		
3月		
1日（土）マジックショー		
3日（月）往診 ひな祭り		
4日（火）理美容		
5日（水）訪問看護 瀬戸蔵へひなミッド見学 4名 H様 訪問歯科口腔ケア		
8日（土）T様ご家族と外出		
12日（水）訪問看護		
13日（木）訪問歯科 2名		
17日（月）S様 ご家族と病院受診 土岐方面ドライブ 3名		
19日（水）訪問看護		
20日（木）定光寺方面ドライブ		
25日（火）東谷山方面ドライブ		
26日（水）訪問看護		
27日（木）A様 ご家族と外出		
31日（日）尾張旭方面ドライブ 花見3名		
毎週 月、木 M様 訪問マッサージ		
4月		
2日（水）訪問看護 山口神社 花見3名		
7日（月）往診		
8日（火）S様 ご家族と病院受診		
9日（水）訪問看護		

10日(木) 訪問歯科 1名
12日(土) M様 ご家族と外出
14日(月) レクでホットケーキのおやつ
16日(水) N様 ご家族と病院受診
18日(金) ほっと交流 3名訪問 ボランティア(ピアノ演奏、歌)
23日(水) 運営推進会議 訪問看護
24日(木) 訪問歯科 4名予定
26日(土) 新入居者 入所予定
28日(月) S様 認定調査予定
30日(水) 訪問看護予定

毎週 月、木 M様 訪問マッサージ

3. 事故報告

事故

1 H様 4月7日(月) 12時30分 リビング 転倒
椅子から立とうとし、滑り落ちて床にしりもちをつく。
本人より痛みの訴えなく、身体に外傷等なし。バイタルも正常。

ヒヤリハット

1 A様 3月24日(月) 16時
外に行きたくて車いすを自操し玄関まで移動する。
段差があるので転落の恐れがあった。

2 M様 3月25日(火) 6時30分
起床後、洗面台に誘導し他入居者の介護のためその場を離れる。
洗面が終わった頃を見計らい戻ると、自分でポータブルトイレに
排尿し車いすに戻ろうとしていた。車いすにストッパーはかかって
おらず、転倒転落の恐れがあった。

4. 内部研修

3月9日 職員会議 「スピーチロックと言葉の暴力による心理的虐待」
2/26 運営推進会議 身体拘束適正化検討委員会の資料より
4月8日 職員会議 「法令順守マニュアル」の読み合わせ

5. 身体拘束適正化検討委員会

「身体拘束廃止・防止の手引き」より

- ・身体拘束とは「本人の行動の自由を制限すること」である。
- ・身体拘束廃止・防止の対象となる具体的な行為(例)

身体拘束ゼロに向けて

- 1 身体拘束は安全確保のために本当に必要なのか
- 2 身体拘束の廃止は不可能なのか

6. 質疑応答

Q: 定員は何名ですか？

A: 9名定員です。現在8名で26日（土）に新しい方が入所され満室になります。

男性4名女性5名で、男性が多い施設になります。

Q:ドライブが多くて楽しそうですね？

A: 以前は歩いて近所の神社まで散歩へ行っていたのですが今は車いすの方が4名おられて散歩が難しいため、また春になり暖かくなったのでドライブが多くなりました。

ご意見

- ・活動報告や写真を見ていても楽しそうで入居者様の笑顔が多いと感じます。
訪問看護も毎週来て下さり医療面でも安心ですね。
- ・身体拘束ゼロに向けてはスタッフで話し合い共有し、同じ方向でケアしていくことが必要です。現場ではいろいろな場面でジレンマを感じる事も多いと思いますが、
解釈を一緒に考えていきましょう。

次回開催予定 令和 7 年 6 月 25 日
(水)